

## interview

OTAKE・HAZMATに期待しています



白子 直秀 さん  
(株式会社ダイセル大竹工場執行役員工場長)

大規模な災害が発生した際には、今後専門的な知識などを有し、さまざまな訓練を積まれるHAZMATにより、まず災害現場での安全・適切な指揮に従った連携活動ができるようになることは、企業にとっては心強く、非常に意義深いことであると思います。

また、企業からは化学物質の専門的な知識を提供し、HAZMATからは自衛消防隊を含む企業への防災活動の教育等をして頂く事により、安全・適切・迅速な鎮災活動につなげることができるものと考えます。



下妻 誠一郎 さん  
(三菱レイヨン株式会社執行役員大竹事業所長)

いざ災害が発生した場合にも、一般火災と比べ独自の対応が必要な場合があります。高度な専門知識などを備えたHAZMATの創設は、企業にとって従来に増して心強い援軍として期待しています。

## 主な装備など

### エンブレム



化学機動隊のエンブレムです。

### 有毒ガス測定器



数十種類の有毒物質の濃度を測定します。

### 防護服



放射性物質を防護する放射線防護服（左側）、有害物質を防護する陽圧式化学防護服（中央）と化学防護服（右側）です。

### 熱画像直視装置



熱源から発生する赤外線を検知し、数百度までの温度を画像表示します。

### 防毒マスク



有害物質から、主に呼吸機能を保護します。

### 放射線測定器



放射線量を測定します。

# 大竹市に 化学機動隊発隊

問い合わせ  
消防本部 ☎1048



12月28日、市消防本部に化学機動隊「OTAKE・HAZMAT」が発隊し、賀屋消防長が隊長一人一人の肩に腕章を授与しました。

近年、石油コンビナート災害が多く発生しており、周辺地区では、平成23年11月13日に東ソー(株)南陽事業所、平成24年4月22日には三井化学(株)岩国・大竹工場で、死傷者を伴う爆発火災がありました。さらに、平成24年9月29日に起こった(株)日本触媒姫路製造所の事故では、消防職員1人が殉職し、35人の負傷者が出るなど、いずれも非常に重大な事故となっています。

10月30日、これらの災害を踏まえ、市内で「広島県石油コンビナート等総合防災訓練」が実施されました。そして、その訓練を検証した結果、従来よりもさらに、化学災害に対する体制の強化が必要という結論に至りました。そこで、災害に対する体制を強化し、重大な化学災害にも対応可能な、化学災害専門の精鋭部隊「OTAKE・HAZMAT」を発隊させました。

この部隊は、県内では唯一の化学機動隊で、高度な専門知識と各種資格を有する隊員6人で構成され、石油コンビナート災害に対応する緊急召集に応じて出動します。

もし重大な災害が発生しても、市民の安全を確保し、安心感を高められるよう、普段から訓練を実施します。

## 消防団員募集

地域を守るのは  
あなたです

問い合わせ  
消防本部 ☎7708

皆さんもご存知のとおり、東日本大震災では、消防団員の重要性が再認識されました。しかし現在、地域を守る消防団員の確保に大変苦慮しており、多くの方の力が必要になっています。

また、市消防団では、男性だけでなく、団本部12人、栗谷地区8人、阿多田島地区6人の、女性消防団員が活躍しています。女性消防団員は、火災や災害などの出動のみならず、後方支援や広報などの活動もしています。

あなたの力を地域に生かしてみませんか。

### 消防団員の待遇

- 各種出動手当など
- 5年以上勤務で退職報奨金
- 公務災害補償
- 被服の貸与
- 表彰制度

### 入団資格

原則、消防団の区域内に住む18歳以上60歳までの方で、地域の安全と安心を守るために活躍する、またはしたいと意欲のある方。

## 出初式

問い合わせ  
消防署 ☎0119

とき  
1月12日(土) 10時

ところ  
晴海臨海公園

当日8時、市内一斉にサイレンを吹鳴します。火災と間違えないようにしてください。駐車場は晴海臨海公園と市役所南口前を利用してください。

雨天の場合は、式典のみアゼリアホールで開催します。この場合は、9時にサイレンを吹鳴します。式典後のアトラクションでは、消防署・消防団・広島市消防航空隊(防災ヘリコプター)による一斉放水訓練を実施します。また、会場では11時頃から市民団体の協力により、温かいうどんなどを無料で準備しています。

会場内では消防車両の展示撮影会も行っています。カメラを持参して、子どもと消防車両の記念撮影をしてみたいかがでしょう。お誘い合わせのうえ、ご観覧ください。